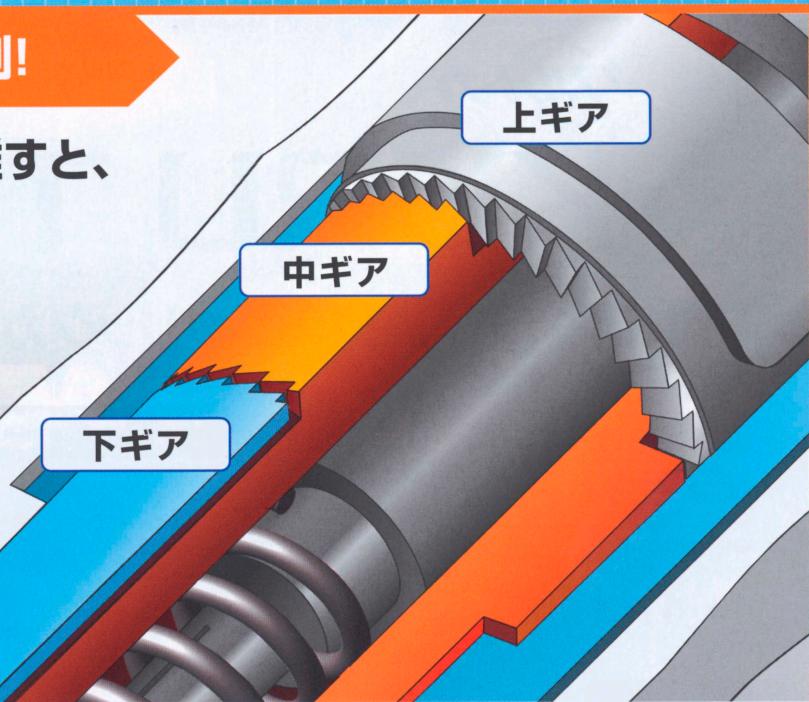


クルっと回ってトガった芯をキープ。

クルトガ エンジン大解剖!

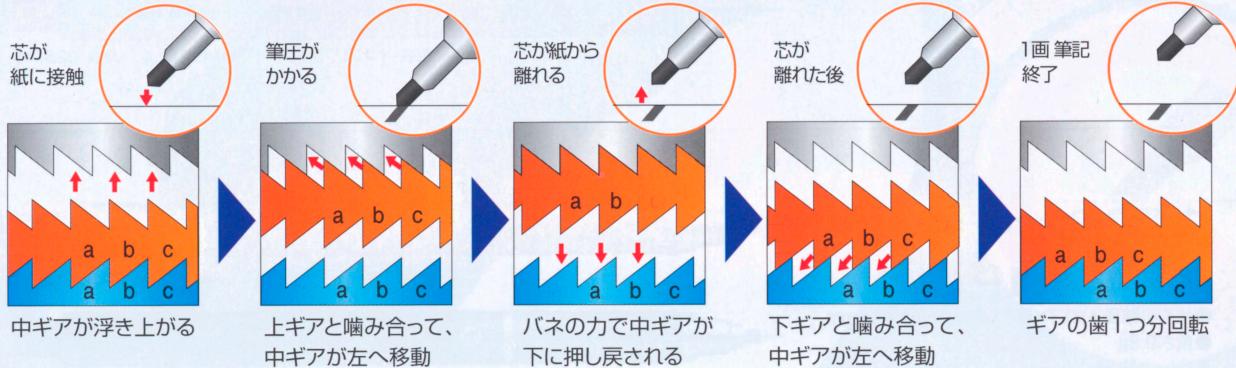
芯を紙に押しつけて離すと、
中ギアが回転。
文字を書くたびに
芯が少しずつ回って、
芯先が均一に
磨耗します。



ギアの動き

筆圧で中ギアが上下。斜めの歯が、芯を少しずつ回転させます。

筆圧で中ギアが上下運動し、上下のギアと噛み合って少しずつ回転します。中ギアは芯を保持しているので、芯と中ギアは一緒に回転します。芯の回転は、中ギアに印刷されたマークの回転で確認できます。



筆圧で中ギアが上下運動することで芯が回る仕組みですので、以下の場合には芯が回りません。 ●芯と紙面が離れることなく筆記し続ける場合(長い線・一筆書きなど) ●極端に筆圧が弱い場合 ●軸を寝かせて筆記する場合など ※ただし、通常のシャープとしての筆記には問題ありません。

芯先クローズアップ

芯先が360度均一に摩耗していき、クルトガ特有の円錐形の芯先に。

えん すい けい

